

真生会富山病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	一次修復困難な腱板広範囲断裂に対する上方関節包再建術とリバーstype人工肩関節置換術の術後成績の比較検討
当院の研究責任者(所属)	太田 悟 (真生会富山病院整形外科)
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	今回の研究の目的は、一次修復困難な腱板広範囲断裂に対し、当院で行われてきたSCRとRSAの術後成績を比較し、その手術適応について検討を行うことです。
調査データの該当期間	研究実施期間:承認日から令和4年6月30日、 調査データの該当期間:平成23年1月1日から平成30年6月30日
研究の方法(対象となる方)	SCRは2011年から2017年まで、RSAは2014年から2017年まで一次修復困難な腱板広範囲断裂に対し同一術者によってなされたものです。 年齢・性別は不問です。
研究の方法(使用する情報)	・患者背景:患者イニシャル、性別、生年月日、入院 ・JOA(日本整形外科学会肩関節疾患治療判定基準)スコア、UCLA(University of California at Los Angeles Shoulder Score)スコア、術後MRI評価、術前後の挙上、下垂外旋、内旋における関節可動域
試料/情報の他機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
相談・問い合わせ・苦情	電話:0766-52-2156(内線2125) 担当者: 太田 悟 (医師)
備考	